

難削材の切削・研削加工と AM 技術

主催 名古屋市工業研究所、中部生産加工技術振興会
協賛 (公財)名古屋産業振興公社、(公社)自動車技術会 中部支部
(一社)日本機械学会 東海支部、(公社)精密工学会 東海支部
中部エレクトロニクス振興会、中部金型技術振興会、中部溶接振興会
(一社)日本塑性加工学会 東海支部、中部歯車懇話会、中部塗装技術研究会

次世代自動車にも適用されつつある CFRP(炭素繊維強化プラスチック)や、比強度・耐腐食性・生体適合性に優れるチタン合金、高温強度に優れる耐熱合金等は、その長所でもある高強度、耐熱性、低熱伝導性等により加工が非常に困難です。今回の講演会では、これら難削材の高速・高能率加工や金属 AM (Additive Manufacturing) に向けて、各種新手法の研究開発に取り組む第一線の研究者と、切削工具の開発に携わる技術者の方にご講演いただきます。多数のご参加をお待ちしております。

記

日時 平成 30 年 11 月 27 日(火) 13:30~16:20 (受付は 13:00 から)
場所 名古屋市工業研究所 管理棟 3 階 第 1 会議室
名古屋市熱田区六番三丁目 4 番 41 号 (地下鉄名港線「六番町」下車、③番出口すぐ)
内容 13:30~13:40 あいさつ
13:40~15:10

「難削材の高速・高能率加工に向けた新しい切削・研削加工技術と金属 AM」

まず切削加工と同程度の加工能率と研削加工の仕上面品位を可能とする新しい研削加工について紹介します。砥石の気孔を通して研削液を砥石の内部から供給する手法を耐熱合金、チタン合金、CFRP 等へ適用した事例について説明します。また、砥石温度をリアルタイムでモニタリングして異常判定に用いる手法、CFRP 板を高速に曲線切断可能な丸のこ切削、難削材の切削量を削減できるワイヤ+アーク放電による金属 AM について紹介します。

東京農工大学大学院 工学研究院 先端機械システム部門 教授 笹原 弘之 氏

15:20~16:20

「難削材の高品位、高能率切削加工と金属 AM 後の切削加工」

軽量化のニーズにより注目度が高まっている CFRP、耐腐食性能や生体適合性を持つことから着目されるチタン合金は、難削材の代表例として挙げられます。特に CFRP では求められる加工品質が金属材料と異なります。これらの切削加工について、材料の特徴を理解した上で切削工具に求められる仕様を説明し、推奨加工方法や切削事例を紹介します。最後に、金属 AM 後の切削加工について話題提供します。

オーエスジー(株) デザインセンター 開発グループリーダー 辻村 桂司 氏

定員 60名
参加費 無料 (ただし資料代 2,000 円(予定)、中部生産加工技術振興会員は 1 社 1 冊無料)
申込方法 E-mail にて件名を「切研削講演会参加申込」とし、①会社・団体名 ②所在地 ③参加者氏名 ④所属・役職 ⑤TEL ⑥E-mail ⑦工業研究所メルマガ希望の有無 を記載して申込先アドレスまで送信ください。FAX の場合は下記申込書にご記入の上お申込ください。締切は **11 月 16 日(金)**です。参加証は発行いたしません。こちらからお断りの連絡がない限りご参加ください。

申込先 中部生産加工技術振興会 事務局 E-mail: seisankako_seminar@nmiri.city.nagoya.jp
内容に関する問合せ 名古屋市工業研究所 計測技術研究室 間瀬 TEL: 052-654-9946

切研削講演会 (11 月 27 日) 参加申込書

FAX: 052-654-6788

平成 30 年 月 日

会社・団体名			
所在地	〒		
参加者氏名	所属・役職		
TEL	E-mail		
メルマガ(NMIRI 技術ニュース)の配信を【希望する・希望しない】 ※当所のイベント情報等を月 1 回配信しています。			

※頂きました個人情報は、講師への情報提供等の本講演会に関する目的、メルマガ配信・イベント情報のご案内以外には使用致しません。